

## 福祉サービス評価について

和歌山県福祉事業団では、平成17年度より、事業団評議員による施設サービス評価委員会を設置し、普段職員が気付かないこと、不十分なことを第三者の方から助言・提言していただくことで利用者の方の権利擁護と生活の質の向上を図ることを目的に施設のサービス評価を実施しました。その評価における総評ならび、今後取り組んでいかなければならない事柄（改善すべき項目、助言項目）に基き、施設の今後の取り組みを公表いたします。

実施日 平成29年12月4日（月）

施設名 ふわり

評価者 崎山 賢士（事業団評議員・居宅介護支援事業者愛の園管理者・和歌山県介護支援専門員協会理事）

公表日 平成30年6月

### 総 評

利用者の方との面談では、楽しく過ごされている様子がうかがい知れ、表情もよく安心しました。職員の方も前向きに業務が行えている印象であり、引き続き、風通しの良い事業所運営をお願いします。

但し、現状に満足することなく、より良いサービスの提供を目指して、地域ニーズを大切にしていきたいとも思います。特に、社会福祉法人制度改革においては、社会福祉法人の社会貢献が求められていますので、地域ニーズを充足させることは、その活動に直結するものですので、積極的に取り組んで下さい。

## 29年度 福祉サービス評価

| 項 目  | 評価の内容   | 改善項目に対する今後の取り組み  | 目標期限 |
|------|---|--|------|
| 危機管理 | 手洗い場に、消毒液が雑然と置かれていました。これまで、誤飲などの事故は発生していませんとのことですが、安全性向上の観点から、管理方法を見直して下さい。 | 安全面を検討し、鍵のかかる場所に管理し必要な時に職員が準備を行い、使用後は再度鍵のかかる場所で管理することとしました。  | 短期   |
| 環境改善 | 音に敏感な利用者の方が居られるようですが、対応が見受けられませんでした。電車の音の対策などを検討して下さい。                      | 特定の利用児については他の利用児の声等に敏感な利用児が居られます。その利用児についてはイヤーマフ等の使用について検討していきたいと思います。電車の音については環境面での防音対策が必要となりますので今後検討していきたいと思います。 | 短期   |

| 項 目   | 評価の内容  | 改善項目に対する今後の取り組み  | 目標期限 |
|-------|--|--|------|
| 環境改善  | <p>旧中学校の校舎を再利用している中で、仕方のない面もありますが、①学校備品（机・棚）を利用する場合は、角が尖っている場合がありますので、全ての備品について安全性の再点検をして下さい、②教室の雰囲気残り、且つ、壁紙が破れている部屋もありましたので、“きれい”に見える工夫をお願いします。</p> | <p>備品（机・棚）の角の尖りについては、角を削り安全確保に努めます。また、備品等について危険個所の再確認を行います。<br/>         児童の個室の壁紙の破れについては改修を行いました。今後も点検を行い環境整備に努めます。</p>   | 短期   |
| 環境改善  | <p>生活介護の利用者数に対して、部屋の広さが狭く感じました。また、ほぼ全員の方が同じ部屋で過ごされているのも、個人のプライバシー保護の側面から課題があると思います。限られた設備の中で懸命に運営されていますが、より個人の意思が尊重される空間づくりに取り組んで下さい。</p>            | <p>お昼の休憩時間については現在、みなさん同じ部屋ですごされており、利用者の状況により個室を使用しています。<br/>         また、使用していない児童の活動室等を利用するなど、利用者の方が過ごしやすい環境の提供を検討します。</p> | 短期   |
| 高齢化対応 | <p>利用者の高齢化が進んでいるとのことでした。座っての活動が多い中で、まず、「座ること」の見直しを行ってはどうでしょうか。利用者に快適に座って頂くための姿勢、道具等について職員研修等で検討して下さい。</p>  | <p>正しい座り方、良くない座り方がもたらす身体的影響等について職員間で勉強していきたいと思います。また、正しく座るための道具についても研究、検討していきたいと思います。</p>                                  | 長期   |

| 項 目   | 評価の内容   | 改善項目に対する今後の取り組み  | 目標期限 |
|-------|---|--|------|
| 高齢化対応 | <p>利用者の高齢化が、今後、本格的に進行していく中で、是非、高齢者支援を専門に行う他機関と連携し、そのノウハウを吸収して下さい。障害分野と高齢分野には“壁”があることも事実です。是非、打ち破って頂き、総合的なサービス提供に取り組んで下さい。</p>   | <p>まず、地域の高齢者施設の見学を含め、関係づくりに努めたいと思います。その中で高齢者の支援についての専門知識の習得に努め日頃の支援に生かしてきたいと思います。</p>  | 長期   |
| 地域ニーズ | <p>田原小学校との連携を核に、地域交流にも取り組まれています。地域住民の方をより巻き込んでいこうとする姿勢が大切です。</p> <p>特に、事業所の設備、人材、利用者も含めて活用して頂ければ、住民にとって事業所が、より近い存在になるはずで。</p> <p>地域ニーズを積極的に拾い上げた地域貢献的な新たなサービスの提供を期待しています。</p> | <p>今後、リサイクル活動として、空き缶、ペットボトルなどを地域の方から回収し、分別、洗浄を行い資源としつつ、顔の見える関係を築いていきたいと考えます。田原区長を始め、地域の方々ともお話しする機会を設け、事業所全体として貢献できることがないか検討して参ります。</p> | 長期   |